

は同山脈の西部貼喇克達坂の北面より發源す、此二源流は烏什の東北に於て相合し水量益々大と爲り始めて阿克蘇河の名を得、東南流して阿克蘇漢城の西南を過ぎ塔里木河に會流す。

和闐河 ホテン 和闐河も亦塔里木河の一源流にして、二箇の水源を有す。其の西源を哈拉哈什河東源を王隴哈什河と稱へ、俱に和闐南方の雪嶺より發し、和闐を過ぎて相合し和闐河と爲り、東北又は北に向ひ、不毛の沙磧を貫きて塔里木河に注ぐ。

渭干河 イカン 渭干河は天山の汗騰格里山系中木蘇爾嶺より發源するに因り、又木蘇爾河と稱す。同河は高峻なる溪谷より直下し、拜城の西南約十里に於て本道を横斷す。春冬水は量多からざるも、六七月融雪の頃は、濁流漫々、水勢甚だ急、時に交通杜絶すること有り。渡過點は河幅約二十町、流線數派に分岐し、其中最も廣きは一町餘、濁流の爲め深淺を判せず。東道者なくんば渡過頗る危険なりとす。予七月中旬、該地を通過徒涉するや、水深馬腹を沒し、案内者の助に依て、纔に無事渡過し得たり。

開都河 カイツ 開都河は三箇の源流より成り、一を大著勒都斯河、二を小著勒都斯河、三を哈布察河と稱し、以上三流相合して滔々南に流れ、喀喇沙爾城の西南を過ぎ、一たび巴格喇